

19.3.2004

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日  
Date of Application:

2003年 4月30日

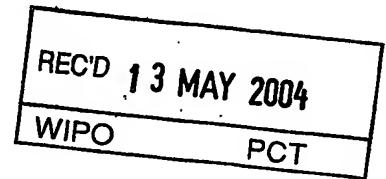
出願番号  
Application Number:

特願2003-125949

[ST. 10/C] : [JP 2003-125949]

出願人  
Applicant(s):

株式会社オフィスミスミ

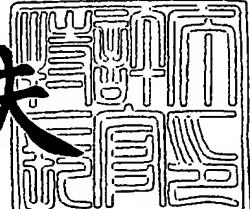


PRIORITY DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH  
RULE 17.1(a) OR (b)

2004年 4月23日

特許長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今井康夫



BEST AVAILABLE COPY

出証番号 出証特2004-3034884

【書類名】 特許願  
【整理番号】 P3009MIS  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 G06K 17/00  
G06K 19/07  
B42D 15/02

## 【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区一番町23-2 番町ロイヤルコート3  
01号 株式会社オフィスミスミ内

【氏名】 上田 泰人

## 【特許出願人】

【識別番号】 503109776  
【氏名又は名称】 株式会社オフィスミスミ

## 【代理人】

【識別番号】 100075580

## 【弁理士】

【氏名又は名称】 菅 直人

## 【選任した代理人】

【識別番号】 100082876

## 【弁理士】

【氏名又は名称】 平山 一幸

## 【手数料の表示】

【予納台帳番号】 140731  
【納付金額】 21,000円

## 【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1  
【物件名】 図面 1  
【物件名】 要約書 1  
【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報取得システム、その方法及びそのプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 配布物に装着される記録媒体と、前記記録媒体と通信可能な情報通信端末と、前記記録媒体に記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成され、

前記情報通信端末は、

前記記録媒体に記憶されている前記情報に基づいて前記サーバにアクセスし、前記情報に対応するコンテンツを取得することを特徴とする情報取得システム。

【請求項 2】 さらに、前記記録媒体への書き込み機能を搭載した他の情報通信端末を有し、

前記他の情報通信端末は、

前記サーバへアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うと共に、該コンテンツへアクセスするための前記情報を前記記録媒体に書き込むことを特徴とする請求項 1 記載の情報取得システム。

【請求項 3】 ICタグが貼付された名刺と、前記名刺に貼付されたICタグに対するリーダ機能を搭載した第1の情報通信端末と、前記ICタグに記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、を有して構成され、

前記第1の情報通信端末は、

前記リーダ機能により前記ICタグに記憶されているアクセス情報を読み出して前記サーバにアクセスし、当該アクセス情報に対応するコンテンツを取得して表示することを特徴とする情報取得システム。

【請求項 4】 さらに、前記名刺の配布者が所有するリーダ／ライタ機能を搭載した第2の情報通信端末を有して構成され、

前記第2の情報通信端末は、

前記サーバにアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うことを特徴とする請求項 3 記載の情報取得システム。

【請求項 5】 前記第2の情報通信端末は、

前記作成／更新したコンテンツへのアクセス情報を、前記リーダ／ライタ機能

により前記ＩＣタグへ書き込むことを特徴とする請求項4記載の情報取得システム。

【請求項6】 前記第2の情報通信端末は、

前記コンテンツの情報公開レベルを前記名刺の受取者毎に任意に設定変更可能であることを特徴とする請求項4又は5記載の情報取得システム。

【請求項7】 前記コンテンツは、

前記名刺の配布者の個人情報を提供するものであることを特徴とする請求項1から6の何れか1項に記載の情報取得システム。

【請求項8】 配布物に装着される記録媒体と、前記記録媒体と通信可能な情報通信端末と、前記記録媒体に記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムの方法であって、

前記情報通信端末は、

前記記録媒体に記憶されている前記情報を読み出す読出工程と、

前記読出工程により読み出した前記情報に基づいて前記サーバにアクセスするアクセス工程と、

前記アクセス工程によりアクセスした前記サーバから前記に対応するコンテンツを取得する取得工程と、

を有することを特徴とする情報取得システムの方法。

【請求項9】 前記情報取得システムは、前記記録媒体への書き込み機能を搭載した他の情報通信端末を有し、

前記他の情報通信端末は、

前記サーバへアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新工程と、

前記コンテンツ作成／更新工程により作成された前記コンテンツへアクセスするための前記情報を前記記録媒体へ書き込む書き込み工程と、

を有することを特徴とする請求項8記載の情報取得システムの方法。

【請求項10】 ＩＣタグが貼付された名刺と、前記名刺に貼付されたＩＣタグに対するリーダ機能を搭載した第1の情報通信端末と、前記名刺の配布者が所有するリーダ／ライタ機能を搭載した第2の情報通信端末と、前記ＩＣタグに

記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムの方法であって、

前記第1の情報通信端末が、

前記リーダ機能により前記ICタグに記憶されている前記アクセス情報を読み出すアクセス情報読出工程と、

前記サーバにアクセスし、前記読み出したアクセス情報に対応するコンテンツを取得する取得工程と、

前記取得したコンテンツを表示する表示工程と、を有し、

前記第2の情報通信端末が、

前記サーバにアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新工程と、

前記作成／更新したコンテンツへのアクセス情報をリーダ／ライタ機能により前記ICタグへ書き込む書き込工程と、

を有することを特徴とする情報取得システムの方法。

**【請求項11】** 前記第2の情報通信端末は、

前記コンテンツの情報公開レベルを前記名刺の受取者毎に任意に設定変更する公開レベル変更工程を有することを特徴とする請求項10記載の情報取得システムの方法。

**【請求項12】** 前記コンテンツは、

前記名刺の配布者の個人情報を提供するものであることを特徴とする請求項10又は11記載の情報取得システムの方法。

**【請求項13】** 配布物に装着される記録媒体と、前記記録媒体と通信可能な情報通信端末と、前記記録媒体に記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムのプログラムであって、

前記情報通信端末に、

前記記録媒体に記憶されている前記情報を読み出す読み出し処理と、

前記読み出し処理により読み出した前記情報に基づいて前記サーバにアクセスするアクセス処理と、

前記アクセス処理によりアクセスした前記サーバから前記に対応するコンテン

ツを取得する取得処理と、

を実行させることを特徴とする情報取得システムのプログラム。

【請求項 14】 前記情報取得システムは、前記記録媒体への書き込み機能を搭載した他の情報通信端末を有し、

前記他の情報通信端末に、

前記サーバへアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新処理と、

前記コンテンツ作成／更新工程により作成された前記コンテンツへアクセスするための前記情報を前記記録媒体へ書き込む書き込み処理と、

を実行させることを特徴とする請求項 13 記載の情報取得システムのプログラム。

【請求項 15】 I C タグが貼付された名刺と、前記名刺に貼付された I C タグに対するリーダ機能を搭載した第 1 の情報通信端末と、前記名刺の配布者が所有するリーダ／ライタ機能を搭載した第 2 の情報通信端末と、前記 I C タグに記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムのプログラムであって、

前記第 1 の情報通信端末に、

前記リーダ機能により前記 I C タグに記憶されている前記アクセス情報を読み出す U R L 情報読出処理と、

前記サーバにアクセスし、前記読み出したアクセス情報に対応するコンテンツを取得するコンテンツ取得処理と、

前記取得したコンテンツを表示する表示処理と、を実行させ、

前記第 2 の情報通信端末に、

前記サーバにアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新処理と、

前記作成／更新されたコンテンツへのアクセス情報を前記リーダ／ライタ機能により前記 I C タグへ書き込む書き込込処理と、

を実行させることを特徴とする情報取得システムのプログラム。

【請求項 16】 前記第 2 の情報通信端末に、

前記コンテンツの情報公開レベルを前記名刺の受取者毎に任意に設定変更する公開レベル変更処理を実行させることを特徴とする請求項15記載の情報取得システムのプログラム。

**【請求項17】 前記コンテンツは、**

前記名刺の配布者の個人情報を提供するものであることを特徴とする請求項15又は16記載の情報取得システムのプログラム。

**【発明の詳細な説明】**

**【0001】**

**【発明の属する技術分野】**

本発明は、情報取得システム、その方法及びそのプログラムに関し、特にICタグを貼付した名刺を用いての様々なビジネスシーンにおける利用付加価値向上する情報取得システム、その方法及びそのプログラムである。

**【0002】**

**【従来の技術】**

通常、ビジネスの始まりは名刺交換であり、ビジネスの基本とされている。ところが、実際に配布される名刺の多くは、肩書き、名前、住所、電話番号、メールアドレス、といった情報が限られた紙片のスペース（約9cm×約5cm）に書き込まれているのみであり、特に興味を引くものでなく、後にファイルされて利用価値のないものとさえなっているという現状がある。

**【0003】**

**【発明が解決しようとする課題】**

最近では、印刷技術の発達により、カラー印刷の名刺や顔写真入りの名刺等のように、従来のものよりも一風変わった嗜好の名刺が世に出回るようになってきているという現実はあるが、未だ従来の名刺機能を脱却できないという問題点があった。

**【0004】**

また、そのデザイン性を鑑みると、限られたスペースが故に表示可能な情報量が制限されてしまうという問題点と共に、一旦名刺に印刷された情報は書き換えが即座に出来ないという問題点があった。

**【0005】**

さらに、昨今のデジタルデータ化の流れを汲んで、電子メールに自分の住所や連絡先などの個人情報を添付する形で送信相手に知らせる電子名刺という技術も出てきているが、名刺交換の慣習は未だ健在であり、即ビジネスシーンに馴染むというものではないという問題点があった。

**【0006】**

最近では、R F I D (Radio Frequency Identification) 技術が注目されている。このR F I Dとは、電波を用いて非接触方式によりデータキャリアを認識する固体認識技術であり、この技術を用いることにより名刺の限られた紙面スペースを大幅に上回るデータ量での情報提供を可能とする。

**【0007】**

なお、通常の名刺と上述したR F I D技術とが融合した特許文献としては以下のようないわゆる特許文献1が知られている。

**【0008】****【特許文献1】**

特開2002-183693号（図1参照）

**【0009】**

しかしながら、この特許文献1は、情報を発信する必要が生じた際に、相手の宛先の電話番号の読み取り誤りを防止し、簡易なシステム構成でダイヤル操作の誤りがなく、正確に発信できることを目的としたものであり、単に名刺に記載されている情報を記憶するメモリを具備するに過ぎないものである。

**【0010】**

本発明は、上記問題点に鑑みて成されたものであり、I Cタグが貼り付けられた名刺を配布された名刺受取人所有のリーダ／ライタ機能を搭載した情報通信端末により、上記I Cタグに記憶されているU R L情報を読み取り、当該U R L情報に対応したコンテンツへ自動的にアクセスして、情報を取得することが可能な情報取得システム、その方法及びそのプログラムを提供することを目的とする。

**【0011】****【課題を解決するための手段】**

前記課題を解決するために、請求項1記載の発明は、配布物に装着される記録媒体と、前記記録媒体と通信可能な情報通信端末と、前記記録媒体に記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成され、前記情報通信端末は、前記記録媒体に記憶されている前記情報に基づいて前記サーバにアクセスし、前記情報に対応するコンテンツを取得することを特徴とする。

#### 【0012】

請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明において、さらに、前記記録媒体への書き込み機能を搭載した他の情報通信端末を有し、前記他の情報通信端末は、前記サーバへアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うと共に、該コンテンツへアクセスするための前記情報を前記記録媒体に書き込むことを特徴とする。

#### 【0013】

請求項3記載の発明は、ICタグが貼付された名刺と、前記名刺に貼付されたICタグに対するリーダ機能を搭載した第1の情報通信端末と、前記ICタグに記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、を有して構成され、前記第1の情報通信端末は、前記リーダ機能により前記ICタグに記憶されているアクセス情報を読み出して前記サーバにアクセスし、当該アクセス情報に対応するコンテンツを取得して表示することを特徴とする。

#### 【0014】

請求項4記載の発明は、請求項3記載の発明において、さらに、前記名刺の配布者が所有するリーダ／ライタ機能を搭載した第2の情報通信端末を有して構成され、前記第2の情報通信端末は、前記サーバにアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うことを特徴とする。

#### 【0015】

請求項5記載の発明は、請求項4記載の発明において、前記第2の情報通信端末は、前記作成／更新したコンテンツへのアクセス情報を、前記リーダ／ライタ機能により前記ICタグへ書き込むことを特徴とする。

#### 【0016】

請求項6記載の発明は、請求項4又は5記載の発明において、前記第2の情報通信端末は、前記コンテンツの情報公開レベルを前記名刺の受取者毎に任意に設

定変更可能であることを特徴とする。

#### 【0017】

請求項7記載の発明は、請求項1から6の何れか1項に記載の発明において、前記コンテンツは、前記名刺の配布者の個人情報を提供するものであることを特徴とする。

#### 【0018】

請求項8記載の発明は、配布物に装着される記録媒体と、前記記録媒体と通信可能な情報通信端末と、前記記録媒体に記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムの方法であって、前記情報通信端末は、前記記録媒体に記憶されている前記情報を読み出す読出工程と、前記読出工程により読み出した前記情報に基づいて前記サーバにアクセスするアクセス工程と、前記アクセス工程によりアクセスした前記サーバから前記に対応するコンテンツを取得する取得工程と、を有することを特徴とする。

#### 【0019】

請求項9記載の発明は、請求項8記載の発明において、前記情報取得システムは、前記記録媒体への書き込み機能を搭載した他の情報通信端末を有し、前記他の情報通信端末は、前記サーバへアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新工程と、前記コンテンツ作成／更新工程により作成された前記コンテンツへアクセスするための前記情報を前記記録媒体へ書き込む書き込み工程と、を有することを特徴とする。

#### 【0020】

請求項10記載の発明は、ICタグが貼付された名刺と、前記名刺に貼付されたICタグに対するリーダ機能を搭載した第1の情報通信端末と、前記名刺の配布者が所有するリーダ／ライタ機能を搭載した第2の情報通信端末と、前記ICタグに記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムの方法であって、前記第1の情報通信端末が、前記リーダ機能により前記ICタグに記憶されている前記アクセス情報を読み出すアクセス情報読出工程と、前記サーバにアクセスし、前記読み出したアクセス情報に対応するコンテンツを取得する取得工程と、前記取得したコンテンツを表示する

表示工程と、を有し、前記第2の情報通信端末が、前記サーバにアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新工程と、前記作成／更新したコンテンツへのアクセス情報をリーダ／ライタ機能により前記ICタグへ書き込む書込工程と、を有することを特徴とする。

#### 【0021】

請求項11記載の発明は、請求項10記載の発明において、前記第2の情報通信端末は、前記コンテンツの情報公開レベルを前記名刺の受取者毎に任意に設定変更する公開レベル変更工程を有することを特徴とする。

#### 【0022】

請求項12記載の発明は、請求項10又は11記載の発明において、前記コンテンツは、前記名刺の配布者の個人情報を提供するものであることを特徴とする。

#### 【0023】

請求項13記載の発明は、配布物に装着される記録媒体と、前記記録媒体と通信可能な情報通信端末と、前記記録媒体に記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムのプログラムであって、前記情報通信端末に、前記記録媒体に記憶されている前記情報を読み出す読み出処理と、前記読み出処理により読み出した前記情報に基づいて前記サーバにアクセスするアクセス処理と、前記アクセス処理によりアクセスした前記サーバから前記情報に対応するコンテンツを取得する取得処理と、を実行させることを特徴とする。

#### 【0024】

請求項14記載の発明は、請求項13記載の発明において、前記情報取得システムは、前記記録媒体への書き込み機能を搭載した他の情報通信端末を有し、前記他の情報通信端末に、前記サーバへアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新処理と、前記コンテンツ作成／更新工程により作成された前記コンテンツへアクセスするための前記情報を前記記録媒体へ書き込み書き込み処理と、を実行させることを特徴とする。

#### 【0025】

請求項15記載の発明は、ICタグが貼付された名刺と、前記名刺に貼付されたICタグに対するリーダ機能を搭載した第1の情報通信端末と、前記名刺の配布者が所有するリーダ／ライタ機能を搭載した第2の情報通信端末と、前記ICタグに記憶されている情報に対応するコンテンツを配信可能なサーバと、から構成される情報取得システムのプログラムであって、前記第1の情報通信端末に、前記リーダ機能により前記ICタグに記憶されている前記アクセス情報を読み出すURL情報読出処理と、前記サーバにアクセスし、前記読み出したアクセス情報に対応するコンテンツを取得するコンテンツ取得処理と、前記取得したWebページを表示する表示処理と、を実行させ、前記第2の情報通信端末に、前記サーバにアクセスしてコンテンツの作成／更新を行うコンテンツ作成／更新処理と、前記作成／更新されたコンテンツへのアクセス情報を前記リーダ／ライタ機能により前記ICタグへ書き込む書き込処理と、を実行させることを特徴とする。

#### 【0026】

請求項16記載の発明は、請求項15記載の発明において、前記第2の情報通信端末に、前記コンテンツの情報公開レベルを前記名刺の受取者毎に任意に設定変更する公開レベル変更処理を実行させることを特徴とする。

#### 【0027】

請求項17記載の発明は、請求項15又は16記載の発明において、前記コンテンツは、前記名刺の配布者の個人情報を提供するものであることを特徴とする。

#### 【0028】

##### 【発明の実施の形態】

以下、添付図面を参照しながら本発明の実施形態である情報取得システム、その方法及びそのプログラムを詳細に説明する。図1から図9に、本発明に係る情報取得システム、その方法及びそのプログラムの実施の形態を示す。

#### 【0029】

##### ＜第1の実施の形態＞

図1は、本発明の第1の実施形態である情報取得システムの概略を示すシステム構成図である。図1において、本発明の第1の実施形態である情報取得システ

ムは、情報通信端末10と、非接触方式のICタグが貼付された名刺20と、コンテンツ管理サーバ30と、を有して構成される。なお、情報通信端末10とコンテンツ管理サーバ30とは、インターネット網100を介して通信可能な構成となっている。

#### 【0030】

情報通信端末10は、通常の送受信機能を備える携帯電話機（P H S、P D Aを含む）であり、表示部や操作部を備えている。この情報通信端末10は、後述の名刺20が配布されたユーザ（以下、名刺受取者と称す）が保有する端末であり、インターネット網100を介してシステムサーバ30にアクセス可能な環境下にある。

#### 【0031】

さらに、この情報通信端末10は、名刺20に貼付されたICタグ21に記憶される情報の読み取り（リーダ）を行うリーダ機能を搭載している。

なお、リーダ機能のみならず、ライタ機能も併せ持つてよく、また、これらの機能は、情報通信端末10に内蔵される構成でも、外付けされる構成としてもよい。

#### 【0032】

名刺20は、ビジネスシーンで用いられる通常の名刺であり、会社名や所属部署名、役職名、氏名、住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスなどが印刷されている。この名刺20の一部には、ICタグ（ICシールとも称す）21が貼り付けられている。

#### 【0033】

ICタグ21は、特定の周波数帯域の無線電波を受信することにより動作するものであり、予め製造段階で重複することのない識別番号（シリアル番号）が付与されており、記録媒体としての機能を具備する。このICタグ21は、C P U211と、R O M212と、R A M213と、E E P R O M214と、コプロ（コプロセッサ）215と、I/F（インターフェース）216と、がICチップとして形成され、その周縁を囲むようにアンテナ（ループアンテナ）217が配設されて構成される。

なお、ICタグ21の形状は、特に限定されるものでなく、上述したような構成を備えるものであればよい。

#### 【0034】

コンテンツ管理サーバ30は、ネットワーク配信用のコンテンツを管理するサーバであり、情報通信端末1とインターネット網100を介して通信を行う。なお、このコンテンツ管理サーバ30は、複数のコンテンツデータを管理すると共に、各コンテンツへのアクセス履歴やアクセス頻度などの情報を管理するためのデータベースを具備している。また、アクセス履歴やアクセス頻度に基づいて、閲覧者の一覧データを自動的に生成し、保管している。

#### 【0035】

図2は、本発明の第1の実施形態である情報取得システムの動作例を示すシケンスチャートである。まず、名刺20を受け取った名刺取得者Aは、当該名刺20に貼付されているICタグ21上に自身が保有する情報通信端末10（ICタグ読取モードの動作指示有り）をかざすと、リーダ機能によりICタグ21に対してURL情報の読み出し要求を送信する（ステップS1）。

#### 【0036】

ICタグ21は、情報通信端末10からのURL情報の読み出し要求に対して、記憶されているURL情報を送信する（ステップS2）。

#### 【0037】

情報通信端末10は、アプリケーションプログラムを自動的に起動し（ステップS3）、ICタグ21から取得したURL情報に基づいてコンテンツ管理サーバ30へインターネット網100を介してアクセスする（ステップS4）。

なお、アプリケーションプログラムは、予め情報通信端末10が搭載していても、システム利用時にコンテンツ管理サーバ30からダウンロードするようにしてもよい。

#### 【0038】

コンテンツ管理サーバ30は、情報通信端末10からのアクセスに対し、送信されたURL情報に対応するコンテンツ（Webページ）を送信する（ステップS5）。

**【0039】**

情報通信端末10は、コンテンツ管理サーバ30から送信されたWebページを表示する（ステップS6）。

**【0040】**

本発明の第1の実施形態によれば、名刺受取者Aが所有する情報通信端末により、受け取った名刺に貼付されているICタグの情報を読み取るだけで、当該ICタグに予め記憶されているURL情報に対応するコンテンツ（Webページ）を取得することができ、容易にその内容を確認することができる。

**【0041】****<第2の実施の形態>**

図3は、本発明の第2の実施形態である情報取得システムの概略を示すシステム構成図である。図3において、本発明の第2の実施形態である情報取得システムは、名刺受取者Aが所有する情報通信端末10と、非接触方式のICタグが貼付された名刺20と、コンテンツ管理サーバ30と、名刺配布者Bが所有する情報通信端末40と、を有して構成される。なお、情報通信端末10と情報通信端末40とコンテンツ管理サーバ30とは、インターネット網100を介して通信可能な構成となっている。

**【0042】**

本発明の第2の実施形態は、名刺配布者Bが個人のホームページ（Webページ）を立ち上げると共に、その内容を随時更新することが可能なものである。なお、上述した第1の実施形態と同一構成要素に関しては、同一符号を付してその説明を省略する。

**【0043】**

情報通信端末40は、通常の送受信機能を備える携帯電話機（PHS、PDAを含む）であり、表示部や操作部を備えている。この情報通信端末40は、名刺20の配布者（名刺配布者B）が保有する端末であり、インターネット網100を介してシステムサーバ30にアクセス可能な環境下にある。

**【0044】**

さらに、この情報通信端末40は、名刺20に貼付されたICタグ21に記憶

される情報の読み取り（リーダ）及び当該ICタグ21への情報の書き込み（ライタ）を行うリーダ／ライタ機能を搭載している。なお、リーダ／ライタ機能は、上述した情報通信端末10と同様に、内蔵型としても外付け型としてもよく、また、同時に複数のICタグ21への書き込みも可能である。

#### 【0045】

図4は、本発明の第2の実施形態において、個人情報のホームページ作成からICタグへのURL情報の書き込みの動作例を示すシーケンスチャートである。

#### 【0046】

まず、名刺配布者Bが所有する情報通信端末40は、コンテンツ管理サーバ30に対してインターネット網100を介してアクセスし、システム利用に関する専用のアプリケーションプログラムのダウンロード要求を送信する（ステップS11）。

#### 【0047】

コンテンツ管理サーバ30は、情報通信端末40からのダウンロード要求に対して、所定のシステム利用登録手続きを行った後、会員IDと個人URLを送信する（ステップS12）。

#### 【0048】

情報通信端末40は、コンテンツ管理サーバ30から会員ID及び個人URLを送信されると、名刺配布者B個人のホームページ（Webページ）を立ち上げるため、ホームページの情報登録処理を行う（ステップS13）。

#### 【0049】

図5は、ホームページの情報登録に用いられる情報の一例を示す図である。個人で立ち上げるホームページとしては、個人用のプライベートページと会社用のビジネスページとがあるが、必ずしも1つに限る必要はなく、1人が複数のホームページを登録することも可能である。図5に示す情報では、□が必須入力項目として定められ、■は任意の入力項目としているが、これらは何れも選択的に指定することが可能である。

#### 【0050】

なお、これらの情報は、一定の入力フォームが求めコンテンツ管理サーバ30

により提供されているので、情報登録側となる名刺配布者Bは、図6に示すような情報通信端末40の操作部を用いて簡単な入力処理を行うのみである。

#### 【0051】

ステップS13において、上述したようなホームページ情報を送信されたコンテンツ管理サーバ30は、ホームページ作成用のプログラムを自動起動し、名刺配布者Bのホームページを自動生成後（ステップS14）、ホームページの登録完了を情報通信端末40に通知する（ステップS15）。

なお、登録が完了したホームページの情報は、情報通信端末40のメモリに記録保管され、何時でも確認することができる。

#### 【0052】

情報通信端末40は、コンテンツ管理サーバ30からホームページの登録完了通知を受信すると、名刺配布者BによりICタグへの書き込みモードが起動され（ステップS16）、リーダ／ライタ機能により近隣に配置されたICタグ21に対して会員ID及び上記立ち上げたホームページのURL情報の書き込み処理を行う（ステップS17）。

#### 【0053】

ICタグ21は、情報通信端末40による書き込み処理が完了すると、書き込み完了通知を送信する（ステップS18）。

#### 【0054】

情報通信端末40は、ICタグ21から送信される書き込み完了通知を確認することにより、会員ID及びURL情報がICタグ21に確実に書き込まれたことを検証することができる。

#### 【0055】

なお、ホームページ更新時には、情報通信端末40からコンテンツ管理サーバ30にアクセスして、氏名や会員ID、URL情報などを送信し、図7に示すような選択画面から修正項目を選択後、所定の修正フォームに修正事項を入力して送信する。コンテンツ管理サーバ30側では、修正された内容により自動的に最新のデータへとアップデータされるので、簡単に更新することができる。

#### 【0056】

本発明の第2の実施形態によれば、名刺配布者Bの会員ID及び当該名刺配布者Bにより立ち上げられたホームページのURL情報が書き込まれたICタグの貼付された名刺を受け取った名刺受取者Aは、上述した第1の実施形態の動作例と同様に情報通信端末10を用いてコンテンツ管理サーバ30へアクセスし、名刺配布者Bのホームページの情報を容易に確認することができる。

なお、このようなサービスは、名刺配布者Bがコンテンツ管理サーバ30の管理者に対して月額利用料金を支払うことで利用することができる。

#### 【0057】

##### <第3の実施形態>

本発明の第3の実施形態は、コンテンツ管理サーバ30のデータベース内に保管されている閲覧者一覧に基づいて、名刺配布者Bの個人情報ホームページ（プライベートデータ）における情報公開レベルを任意に設定変更するものである。

#### 【0058】

図8は、情報公開レベルを3段階で設定した場合の具体例を示す図である。図8に示すように、プライベートデータにおいては、個人情報、即ち秘密を公開する場としても利用される可能があるので、簡単にプライバシーを侵害されてしまうという危険性がある。

#### 【0059】

そこで、本発明の第3の実施形態では、対人関係を以下の3つのレベルに分類して、情報公開レベルを名刺配布者が情報通信端末から任意に設定変更することができるよう仕組みとしている。

情報公開レベル1 (□)	初対面レベル
情報公開レベル2 (○)	友達レベル
情報公開レベル3 (◎)	彼氏、彼女、親友、家族レベル

#### 【0060】

なお、一旦設定した情報公開レベルは、適宜設定変更可能であり、関係の深い浅いにより閲覧者毎に設定することができる。また、一切個人情報を公開したくない場合、あるいは、掲示板への書き込みが不適切である場合には、情報通信端末からコンテンツ管理サーバにアクセスし、特定の閲覧者からのアクセスを拒否

したり、閲覧者（掲示板への書き込み者）を削除したりすることも可能である。

#### 【0061】

また、ビジネスデータの場合には、基本的に公開されても問題のない情報なので特に情報公開レベルを設定する必要はないが、任意に行ってもよく、掲示板ページへの不適切な書き込みなどを行う閲覧者は、上述の方法により削除することが可能である。

#### 【0062】

図9は、アクセス拒否／公開レベル設定の画面例を示す図である。図9（a）には、データベースに保管されている閲覧者一覧表が示されており、この画面上で「削除（アクセス拒否）」、「レベル変更」といった設定を変更することができる。この設定により削除された場合、削除又はレベル変更された閲覧者からのアクセス時に、図9（b）に示すような削除報告画面、又は、図9（c）に示すようなレベル変更通知画面が表示される。

#### 【0063】

本発明の第3の実施形態によれば、個人情報の公開レベルを閲覧者毎に任意に設定変更することができるので、初対面や信頼関係の構築されていない人物に対しての公開レベルを低く設定することにより、プライバシーの侵害を未然に防止することができる。

#### 【0064】

なお、上述した各実施形態は本発明の好適な実施形態であり、本発明の主旨を逸脱しない範囲内において種々変形して実施することが可能であり、ICタグを用いずにURL情報を名刺に印刷しておくといった方式でもよい。

#### 【0065】

また、本システムの利用登録を行った会員に対して、コンテンツ管理サーバ側で独自に運営しているWebページ上で会員同士の相性占いなどのサービス、データベースで管理している閲覧者一覧のデータに基づく住所録作成サービス、さらには閲覧者一覧から任意に指定したメールアドレスへの一斉通知サービス、といった付加サービスを適宜設けることも可能である。

#### 【0066】

さらに、本発明は、プライベートシーンでもビジネスシーンでも利用することができるサービスであり、一般的に名刺と称されるビジネスカードに限らず、宣伝広告用のパンフレットなどに予め開設したホームページのURL情報を記憶したICタグを貼付して配布するといったことも可能である。

#### 【0067】

##### 【発明の効果】

以上の説明より明らかなように、本発明によれば、従来の名刺の機能を脱却した新たな付加価値サービスを提供することにより、以下のような効果を奏することができる。

#### 【0068】

本発明によれば、名刺受取者が所有する情報通信端末により、受け取った名刺に貼付されているICタグの情報を読み取るだけで、当該ICタグに予め記憶されているURL情報に対応するWebページ情報を取得することができ、容易にその内容を確認することができる。

#### 【0069】

また、本発明によれば、名刺配布者のホームページのURL情報が書き込まれたICタグが貼付された名刺を受け取った名刺受取者は、情報通信端末を用いてコンテンツ管理サーバへアクセスし、名刺配布者のホームページの情報を容易に確認することができると共に、名刺配布者はホームページの内容を自身が所有する情報通信端末から容易に更新することができる。

#### 【0070】

さらに、本発明によれば、名刺配布者により個人情報の公開レベルを閲覧者毎に任意に設定変更することができるので、初対面や信頼関係の構築されていない人物に対しての公開レベルを低く設定することにより、プライバシーの侵害を未然に防止することができる。

##### 【図面の簡単な説明】

#### 【図1】

本発明の第1の実施形態である情報取得システムの概略を示すシステム構成図である。

**【図2】**

本発明の第1の実施形態である情報取得システムの動作例を示すシーケンスチャートである。

**【図3】**

本発明の第2の実施形態である情報取得システムの概略を示すシステム構成図である。

**【図4】**

本発明の第2の実施形態である情報取得システムの動作例を示すシーケンスチャートである。

**【図5】**

ホームページの情報登録に用いられる情報の一例を示す図である。

**【図6】**

ホームページの情報登録画面の一例を示す図である。

**【図7】**

ホームページ更新時における修正事項の選択画面の一例を示す図である。

**【図8】**

情報公開レベルを3段階で設定した場合の具体例を示す図である。

**【図9】**

アクセス拒否／公開レベル設定の画面例を示す図である。

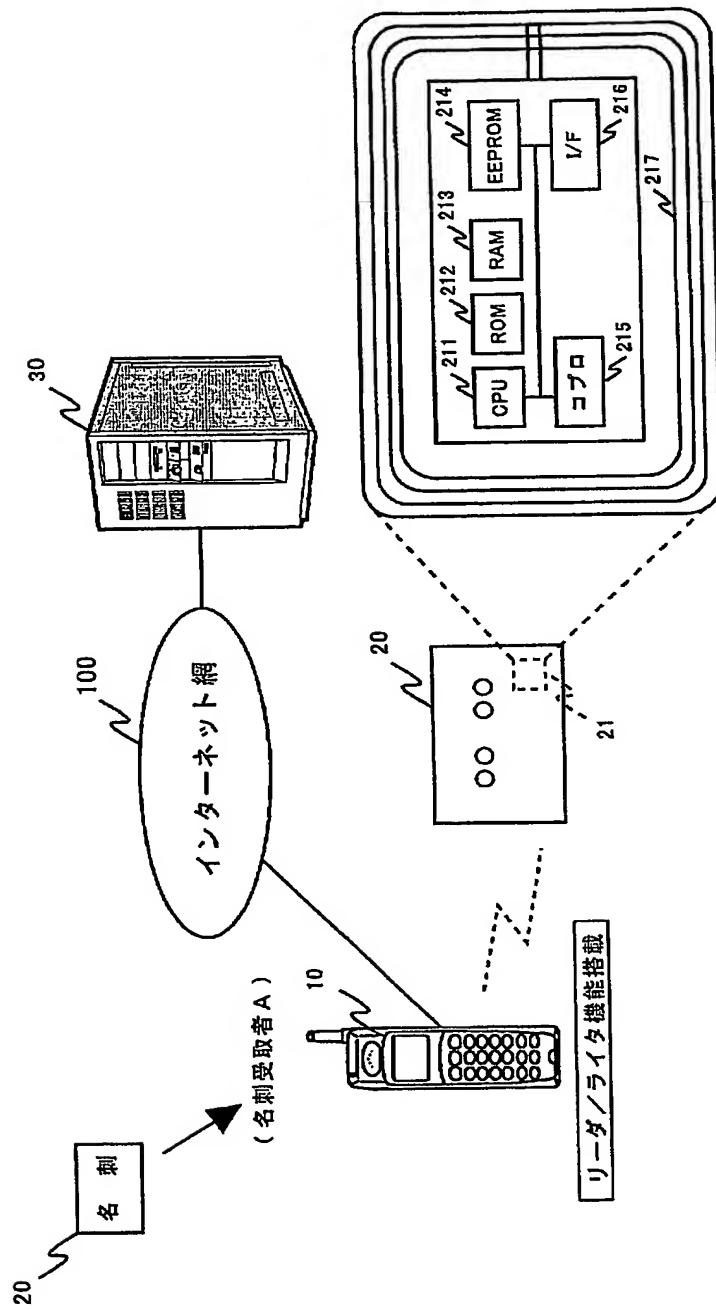
**【符号の説明】**

- 10 情報通信端末
- 20 名刺
- 21 I C タグ
- 30 コンテンツ管理サーバ
- 40 情報通信端末
- 100 インターネット網

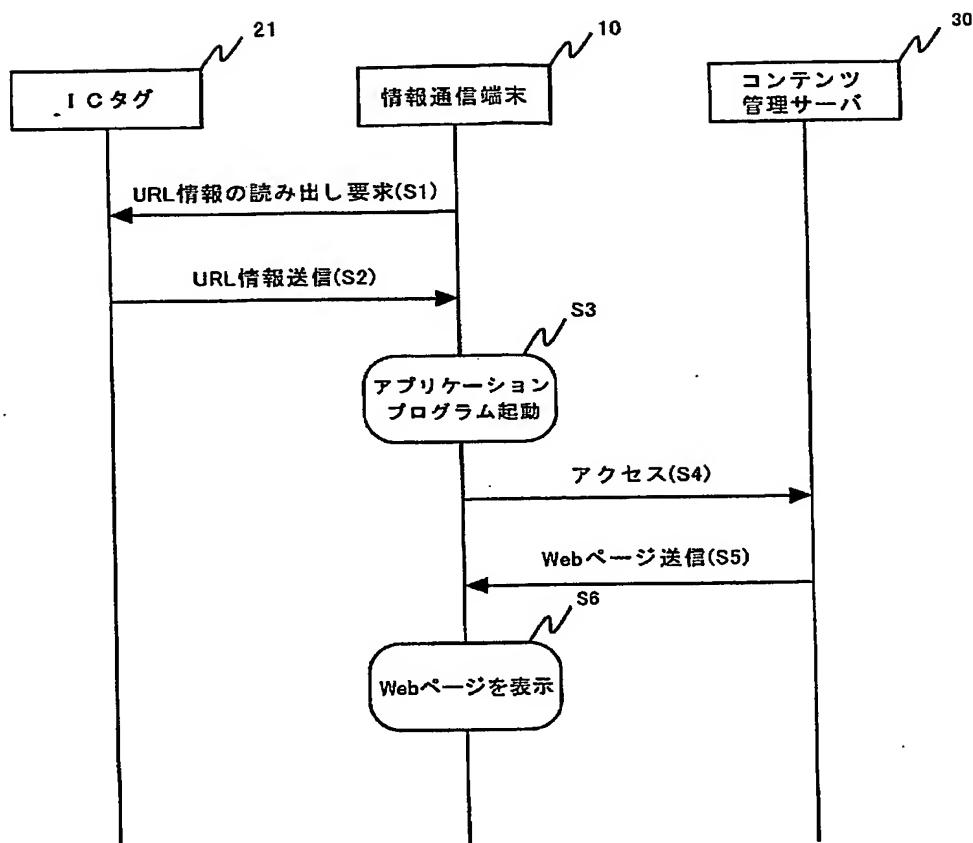
【書類名】

図面

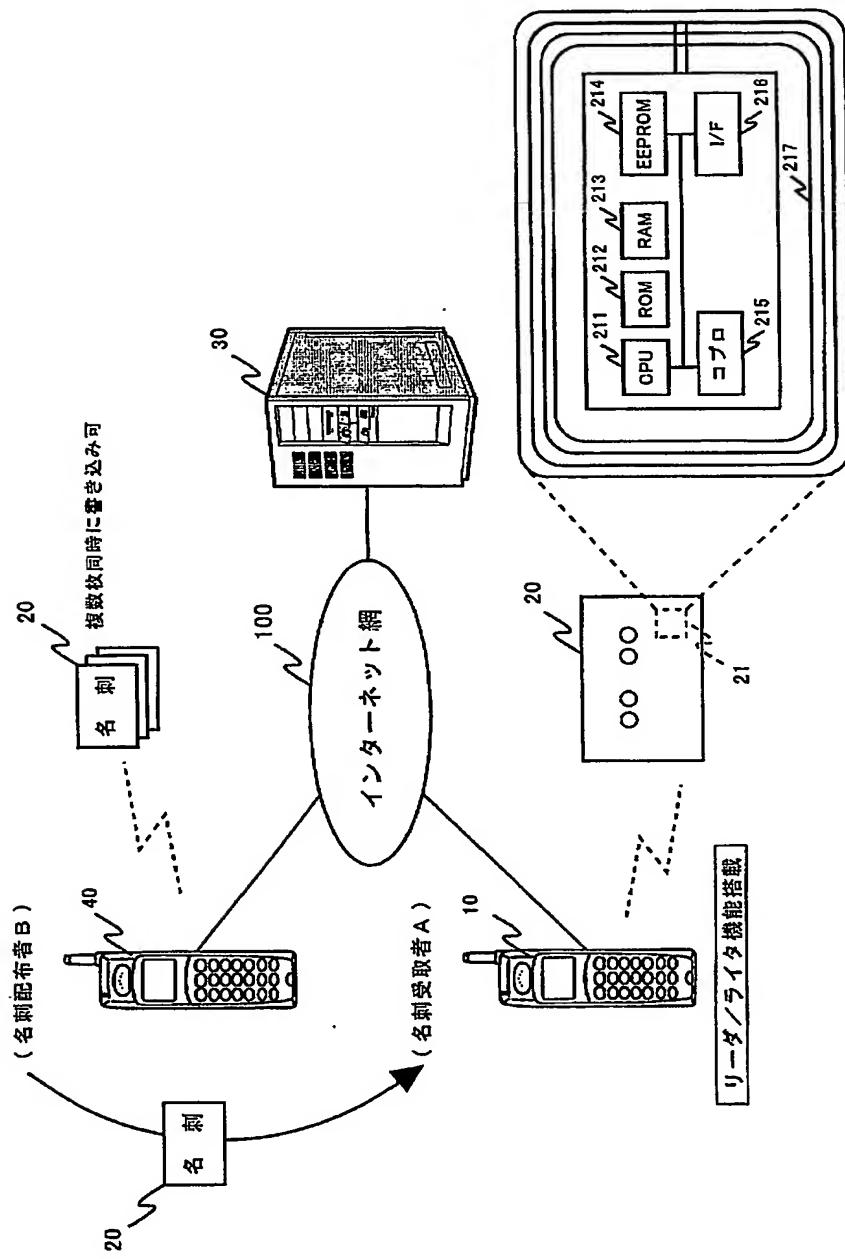
【図1】



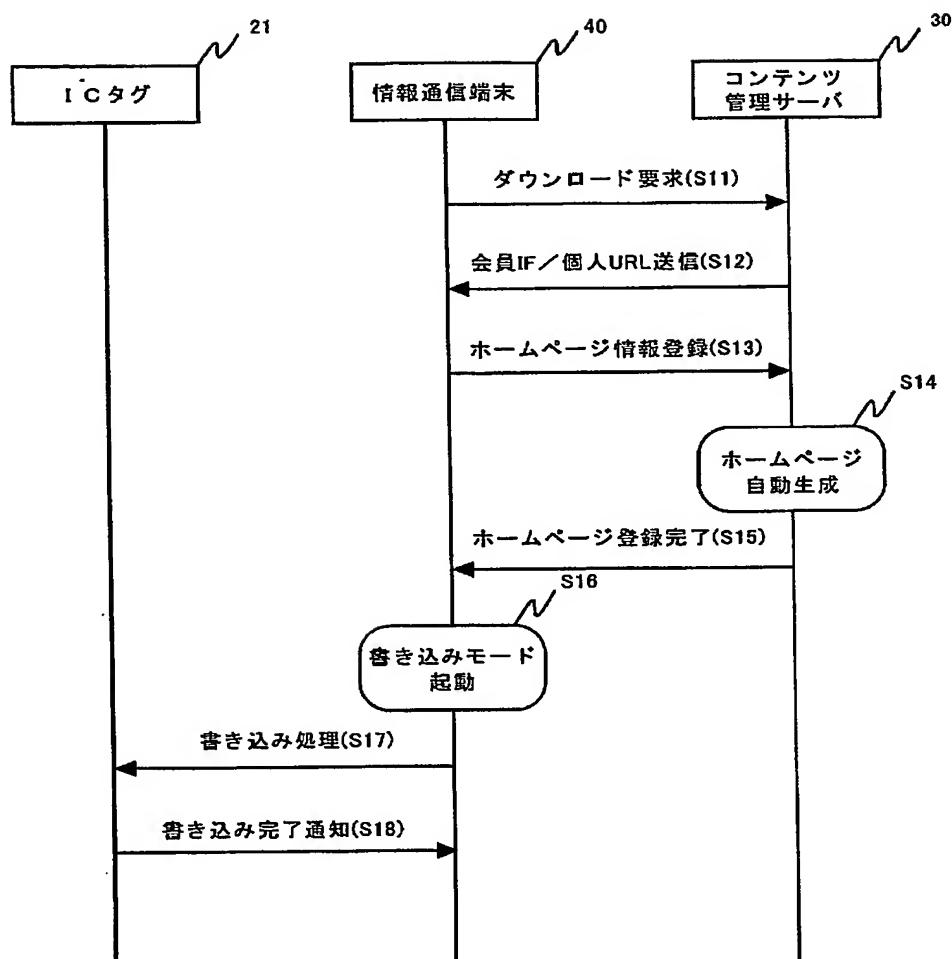
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

プライベートページ		ビジネスページ	
テキストページ	テキストページ	掲示板ページ	掲示板ページ
<input type="checkbox"/> 氏名 口フリガナ <input type="checkbox"/> 性別 口生年月日 <input type="checkbox"/> 郵便番号 □ 住所1 □ 住所2 <input type="checkbox"/> 携帯メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅FAX <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> PCメールアドレス <input type="checkbox"/> 血液型 <input type="checkbox"/> 星座 <input type="checkbox"/> 家族構成 <input type="checkbox"/> 恋氏／彼女の有無 <input type="checkbox"/> 好きな異性のポイント <input type="checkbox"/> セールスポイント <input type="checkbox"/> 趣味 <input type="checkbox"/> 学校名／学年／クラブ <input type="checkbox"/> 好きな食べ物 <input type="checkbox"/> 嫌いな食べ物 <input type="checkbox"/> 欲しい物	<p>■最近感動した映画／本 ■最近の悩み ■思い出 ■自分の秘密1 ■自分の秘密2 ■自分の秘密3</p> <p>■最近のできごと</p> <p>■自分の写真1 ■自分の写真2 ■自分の写真3 ■自分の写真4 ■自分の写真5</p> <p>■セールスポイント ■趣味</p> <p>■学校名／学年／クラブ ■好きな食べ物 ■嫌いな食べ物 ■欲しい物</p>	<p>□会社名 □社名フリガナ □部署 □役職 □氏名 □フリガナ □郵便番号 □住所1 □住所2 □生所1 □生所2 □電話 □FAX □携帯電話 □携帯メールアドレス ■自分の写真1 ■自分の写真2 ■自分の写真3 ■自分の写真4 ■自分の写真5</p> <p>■最近のできごと</p> <p>■自分の写真1 ■自分の写真2 ■自分の写真3 ■自分の写真4 ■自分の写真5</p> <p>■セールスポイント ■趣味</p> <p>■学校名／学年／クラブ ■好きな食べ物 ■嫌いな食べ物 ■欲しい物</p>	<p>■最新ニュース ■自分の写真 ■社員写真 ■実績写真1 ■実績写真2 ■実績写真3</p> <p>■本人のあいさつ</p> <p>■地図 ■PCメールアドレス ■車両概要 ■担当業務 ■実績紹介 ■アピールポイント</p> <p>■本人のあいさつ</p>
<input type="checkbox"/> テキストページ	<input type="checkbox"/> テキストページ	<input type="checkbox"/> 掲示板ページ	<input type="checkbox"/> 掲示板ページ

□の項目は必須入力項目で、■の項目は任意の入力項目

【図 6】

情報入力ページ

● 氏名

● 住所

● 電話

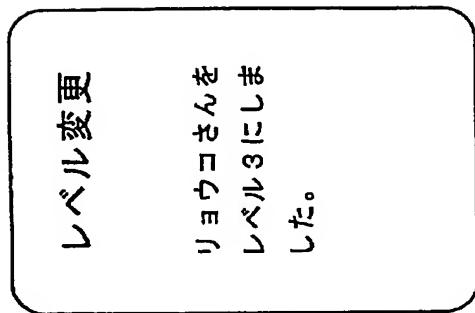
【図7】

変更箇所

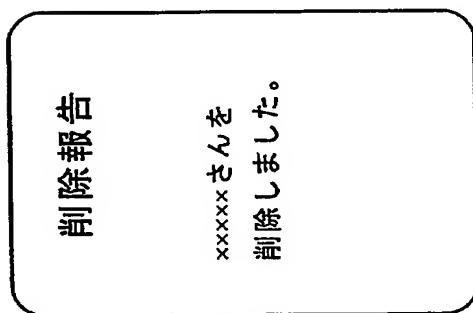
- トップページ
- 写真
- 背景
- タイトル
- メッセージ
- .....
- .....

【図8】

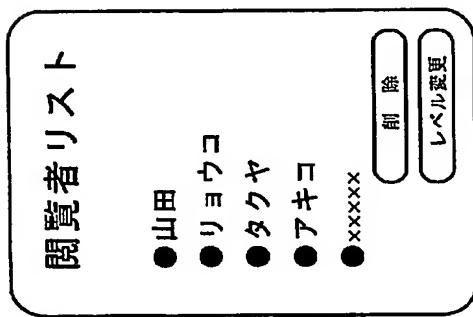
【図9】



(c)



(b)



(a)

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ICタグが貼付された名刺を用いて、ICタグに記憶されているURL情報に基づく情報取得を可能とした情報取得システム、その方法及びプログラムを提供する。

【解決手段】 本発明は、名刺20に貼付されたICタグ21に対するリーダ機能を搭載した名刺受取者Aが保有する情報通信端末10と、ICタグ21が貼付された名刺20と、ICタグ21に記憶されているURL情報に対応するコンテンツを配信可能なコンテンツ管理サーバ30と、を有して構成される。情報通信端末10は、リーダ機能によりICタグ21に記憶されているURL情報を読み出してコンテンツ管理サーバ30にアクセスし、当URL該情報に対応するコンテンツを取得して表示するので、容易にそのWebページの内容を確認することができる

【選択図】 図1

## 認定・付力印青幸良

特許出願の番号	特願2003-125949
受付番号	50300725833
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成15年 5月 1日

## &lt;認定情報・付加情報&gt;

【提出日】	平成15年 4月30日
-------	-------------

次頁無

特願 2003-125949

出願人履歴情報

識別番号 [503109776]

1. 変更年月日 2003年 3月20日

[変更理由] 新規登録

住所 静岡県伊東市末広町2番3号

氏名 株式会社オフィスミスミ

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**